

照陽の家だより

令和元年7月12日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

今年の梅雨入りは遅くそのため梅雨明けもまだまだのようですが、皆様、いかがお過ごしですか？7月に入ってからも朝晩の温度差があり子どもたちも夏風邪など鼻水や咳の出ている子が多く思うようにプール遊びが出来ない状態です。でも、毎朝のお散歩や共生ホームならではの高齢者の皆さんとの交流など家庭にいるような自然な保育活動の中で穏やかな日々を様々な形で楽しく過ごしています。先日、照陽の家の職員が自宅の庭にいたアゲハチョウの幼虫を持って来てくれました。子どもたちは大好きな絵本(はらぺこあおむし)や図鑑を取りだし興味津々です。幼虫がさなぎになり、何と蝶になった姿も見られ無事、旅立たせることができ、生き物の成長を目の前で見ることができました。こうした飼育を通して生き物を思いやる心、命の大切さを感じて欲しいと私たちは願っています。この前は近くの田んぼにおたまじゃくしを取りにいき飼い始めました。玄関の靴箱の上に水槽を置いて観察していますがいち早くおたまじゃくしに足や手がはえ、カエルに変身した様子に保護者様も子供たちもびっくり！！毎日、みんなで驚いたり、昨日、見えなかったものを発見したりでこの夏も忙しくなりそうです。今、日本も世界も新しい時代にハイスピードで変化、移行していきますがひなたぼっこ保育園は変わる事なく、**子供たちの成長は「ゆっくり・じっくり・あせらないで」**を合言葉に笑顔で見守っていきたいと思います。これからがいよいよ夏本番！！水分補給もしっかり行い体調に気を付けて過ごしていきたいと思います。

ひなたぼっこ保育園一同



七夕親子参観日

ごろごろ芋虫

7月7日は七夕様。それに先だつてひなたぼっこ保育園では7月5日(金)午前10時より「七夕親子参観日」をしました。前日までは体調の悪いお子さんもあり心配しましたが当日はお天気にも恵まれ笑顔で登園。親子運動会では親子でごろごろ芋虫、マット遊び など。そして親子で七夕飾りの製作の後、笛をバックに記念撮影や抽選会・・・楽しい時間を過ごせました。

照陽の家の日常



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。

訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し看護ケアを提供し療養生活を支援するサービスです。

第一回 いきいきサロン トミさんの家 開催

米子もやっと梅雨に入りジメジメとした天気になりました。先月6月20日に錦町にあるトミさんの家にて第一回いきいきサロン トミさんの家を開催しました。トミさんの家とは現在自治会での集まりなどが少なくなってきた中、近隣住民の方と医療福祉を取り巻くメンバーで地域生活をサポートできる場所を作りたいという思いからできた集いの場です。記念すべき第一回はかくばん薬局の梅国先生を講師にお招きし「みんなが気になるお薬の話」をして頂きました。

実際に先生の薬局に通われている方も多く参加頂き、ご自身が飲まれている薬について相談できる良い場になりました。今回の参加者は30人以上で錦町を中心に角盤町、寺町、灘町と各自治会からたくさんご参加いただきました。次回は8月末を予定しており認知症サポーターの養成講座を行う予定です。地域の回覧板や照陽の家にてポスター掲載を行ってまいりますのでご確認頂きぜひご参加ください。



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



今月の言葉 私たちはみんなちがいます。そのことを理解するために必要なのは「寛容」です。～ホセ・ムヒカ～

